

編集 新潟県商工会女性部連合会  
発行 新潟県商工会連合会  
新潟市中央区新光町7番地2  
TEL 025(283)1311代  
印刷 北洋印刷株式会社

# しなの川

題字 末武県女性連会長



## 誓いの言葉

- 一、わたしたち商工会女性部は、女性の特性をいかし、地域振興発展のよき協力者であるとともに、推進者となります。
- 一、わたしたち商工会女性部は、商工女性の使命感に徹し、組織活性化の原動力となります。
- 一、わたしたち商工会女性部は、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となります。



## 年頭のごあいさつ

新潟県商工会女性部連合会

会長 末武 榮子



新年を迎え、女性部員の皆様方に一言ごあいさつを申し上げます。

昨年は、私事で大変ご迷惑をお

かけいたしました。役員をはじめ

部員皆様方のご理解、ご協力の

もと女性部事業を実施することが

できました。改めてこの場を借り

て御礼申し上げます。振り返りま

すと、五月に通常総会・部長等研

修会を新発田市月岡温泉で開催し、

一日目は、全国商工会連合会 小規

模企業支援強化本部長 宮本 周司

氏をお招きし、「女性の活躍と小

規模事業者のこれから」をテーマ

にご講演をいただき、また、二日

目は、(株)アテナソリユーション

代表取締役 立石 裕明氏から「小

規模企業振興基本法制定の裏話」

あなたにも分かる小規模基本法」

をテーマにご講演いただき、平成

二十六年六月に制定された小規模

企業振興基本法が小規模事業者に

とってどのように役立つのか具体的に  
お話をいただき、大変参考になりました。

また、県女性連の独自事業である米一合運動も今年度で五年目となりますが、今もなお仮設住宅等に入居されている宮城県内女性部員七十五名にお米を5kgずつ贈呈いたしました。改めて皆様からのご理解、ご支援に深く感謝いたします。

さて、今年の干支は「丙申」。形があきらかに、実が固まっていく時期と言われています。今まで頑張ってきた努力が形になっていく年として、女性部活動を通して地域に貢献してまいりたいと思っております。

終わりに、平成二十八年が女性部の皆様にとって明るく実りある一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。



# 第17回商工会女性部全国大会

## in TOKYO開催される

去る十月七日(水)〜八日(木)の二日間、東京都渋谷区「NHKホール」において、約三、〇〇〇名の参加者のもと、第十七回商工会女性部全国大会 in TOKYO が開催されました。オープニングセレモニーとして東京都内商工会地区の紹介映像が流れ、大会旗入場の後、大会実行委員長である廣瀬東京都女性連会長の開会のことばで開会されました。



大会旗引継ぎ

国歌斉唱・商工会女性部の歌斉唱の後、誓いのことばを唱和し、大会会長である末武全女性連会長からあいさつが行われました。その後、豊永中小企業庁長官、前田東京都副知事、高島東京都議会議員、松村参議院議員、渡辺参議院議員、宮本参議院議員ら多数からの来賓祝辞があり、来賓紹介、石澤全国連会長のあいさつが行われました。



末武会長あいさつ

続いて、祝電披露の後、まち(地域)づくり顕彰等の全女性連事業で優秀な成績を収めた都道府県女性連や商工会女性部等に対して表彰等が行われました。その後休憩を挟み、全国六ブロックの代表による主張発表大会が行われました。いずれの発表者も各ブロック予選を勝ち進んで来たので、すばらしい内容と発表態度であり、参加した女性部リーダー



表彰式

にとつて非常に参考となりました。

別室にて審査の間、銀座クラブ「稲葉」オーナーママ 株式会社白坂企画代表 白坂亜紀氏より、「銀座のママに学ぶ人間力！女子力！ビジネス力！」と題して、基調講演が行われました。内容は以下のとおり。

大分県竹田市生まれ。早稲田大学入学後、日本橋の老舗クラブに勤務しその後女子大生ママとなる。

白坂氏は女子大生時代勤務した日本橋クラブのママが結婚も出産もしており、女性が主役で実力主義のこの業界で生きていこうと決意したという。銀座のホステスは個人事業主としてクラブと契約し、売掛金の回収も行う。回収できない売掛金は個人で負担し、お店に支払わなけれ



講師 (株)白坂企画代表 白坂 亜紀 氏



ばいけない為、信用できるお客様を見抜く力が必要である。バブル時代に約三、〇〇〇件あった店舗も現在は一〇〇店舗ほどに減っており、その中で成功するにはお客様に敬意を払い、日本人特有のおもてなしの心をもって、常に笑顔でお客様と接するよう心掛けていくという。

白坂氏の話しを通じて、相手を思いやり、見返りを求めず相手に尽くす事がより良い人間関係を築き、それはさまざまな業種の事業においても共通であることを学び、事業に携わる女性部員にとって、非常に有用な講演となりました。

講演終了後、主張発表大会審査委員長の林大樹一橋大学教授から講評と審査結果が発表され、表彰式が行われました。最優秀賞は中国・四国ブロック代表の「女性部活動に参加して」く部員増強の取り組みくをテーマに発表した香川県さぬき市商工会女性部の寒川福見さんが受賞されました。続いて、次回開催県である福島県商工会女性部連合会からPRの後、大会引継ぎセレモニーが行われました。その後、閉会宣言がなされ、大会を終りました。

次いで、会場を京王プラザホテルに移し、参加者約一、六〇〇名のもと交流会が開催され、終わりには、福島県出身の演歌歌手 紅晴美さんの歌に会場内はとも盛り上がり、他都道府県女性連の方々と交流を深めました。



交流会



2日目 浅草散策

翌日、ホテルを出発し、築地場外市場を見学後、浅草三定にて昼食をとり一路新潟へ向かい、全国大会は終了しました。ご参加いただいた皆様、大変ありがとうございました。

第17回 商工会女性部全国大会 in TOKYO に参加して



月潟商工会女性部  
部長  
小林久美子

紅白出場を夢見る歌手ではありませんが、今年は「NHKホール」が全国大会会場ということで、迷わず参加させて頂きました。

テレビで見るとは違って「意外と狭いんだなあ」と感じました。

いざ大会が始まると緊張した空気が漂い、やはり全国大会は凄いなあと参加するたび感じます。

これは、参加後、地元商工会で話をしてもなかなか伝わる物では無いので、より多くの部員さんにも参加して頂き、すぐに活動や事業に反映される訳では無いでしょうが、頭と気持ちの中の風通しを良く出来たらと思います。

夜は東京都からのお薦めもあり、都庁展望室へ行き、

地元とは大違いの夜景を堪能。翌日は築地、浅草で迷子にならず買物。

今回は、一人でも多くの方が参加出来ればと思います。



頸城商工会女性部  
部長  
山田弘美子

東京都の女性部の皆さんにお出迎えいただき、和気あいあいとした雰囲気の中、大会は始まりました。

さすが全国大会の主張発表です。最優秀賞の香川県さぬき市商工会の寒川さんは、川柳を交えながら部員増強の取組みを発表されました。同じ悩みを持つ私達にとって、大変参考になり、持ち帰って部員に伝えなければ、と思うほどでした。

基調講演は、銀座クラブ「稲葉」の白坂亜紀さん。先日、当頸城商工会にも講師としてお越しいただき、楽しいお話しを聞かせていただいたばかりでした。心がけ次第でひとを動かすことが出来るのだ、と再認識しました。

主張発表後の交流会は、他県の方々と話しができる唯一の場です。次年度の開催地、福島の方と話すこともでき、再会を約束しました。

翌日は築地場外市場から浅草へ。皆さん手に、肩に、お土産がたくさん！存分に楽しめた様子でした。

来年は五〇周年記念とのこと。どんな大会になるか、今からワクワクします。この素晴らしさをぜひ体感してみてください。一度は参加することを勧めます。



# 栄えある受賞

## ～ 優良商工会女性部表彰 ～

去る11月19日(木)東京都渋谷区のNHKホールにおいて開催された第55回商工会全国大会にて、功労者等の表彰が行われました。当県女性部からは優良商工会女性部として、入広瀬商工会女性部が全国商工会連合会長表彰を受賞されました。

受賞にあたり、喜びの声をお伺いしましたので掲載いたします。益々のご活躍並びにご発展をお祈りします。

### 全国連合会長表彰



入広瀬商工会女性部  
部長  
佐々木芳志美

栄えある表彰を頂き、ありがとうございます。入広瀬は少子高齢化が著しい雪深い山間地です。狭い地域の中でコツコツと顔の見える活動を地道に行ってきた事が認められ、部員一同大変喜んでおります。増員に向けた活動も難しい状況にある中、部員数を維持しているのは、事業活動後に開催する懇親会でのストレス解消が功を奏しているものと思われまます。

この度の表彰は、今後の女性部活動に自信をもって取り組んで行きなさいと背中を押していただいた様に思います。今後も部員同士の相互理解を深め、笑顔と団結力で、地域により一層貢献して行きたいと思えます。

本当にありがとうございます。

## 平成27年度 県女性連災害支援報告

### 「100円積立基金」事業 413,950円

全女性連災害復興支援事業「100円積立基金」に全国の女性部員ご協力のもと、10,512,897円(12月1日現在)もの募金が集まりました。そのうち新潟県からは413,950円を送金いたしました。募金の使途・配分については、下記のとおりです

#### 台風18号等被害に係る復興義援金／合計80万円

茨城県商工会女性部連合会	500,000円
栃木県商工会女性部連合会	300,000円

平成18年度に商工会女性部全国組織化40周年記念事業として平成23年度から3カ年で実施した500円玉募金の一部も引当金として充当されました。

### 災害対策事業 395,165円

県女性連災害対策事業において、皆様のご協力のもと、総額395,165円の募金をお寄せいただきました。賦課金は部員1人当たり100円となっておりますが、100円を上回る額となりました。(12月現在の積立金は2,336,365円となりました。)

今後県内で災害が発生した際に、被災地区商工会女性部への支援として活用させていただく所存でございますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 米一合運動 235,941円

県女性連「米一合運動」募金事業でご協力いただいた募金額は、235,941円となりました。集まった募金額をもとに、宮城県内で避難所生活を送る女性部員75名の方々に米をお送りしました。

ご協力いただきました皆様に、心から厚く御礼申し上げます。  
ありがとうございました!